

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/05/11

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.62	0.05
JPY/THB	0.2654	0.0001
USD/JPY	130.45	0.16
EUR/THB	36.46	-0.04
EUR/USD	1.0529	-0.0032
USD/CNH	6.748	-0.009
SGD/THB	24.89	0.04
AUD/THB	24.02	0.00
USD/INR	77.32	-0.14
USD Index	103.92	0.27

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.711	-0.019
10Y (THB)	3.403	0.060
5Y (USD)	2.915	-0.032
10Y (USD)	2.991	-0.043

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,841.0	-17.6
WTI (Oil)	99.76	-3.33
Copper	9,228.5	-9.0

Stock

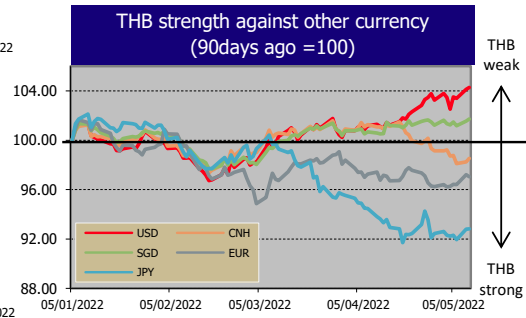
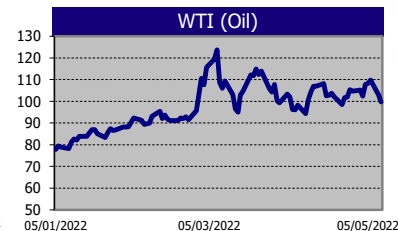
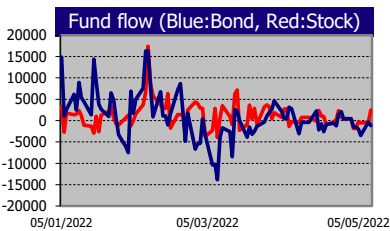
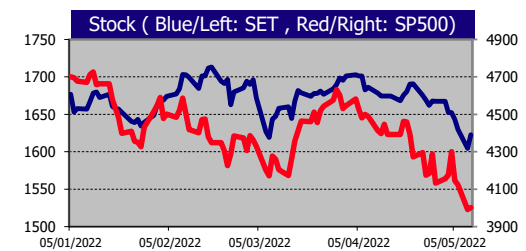
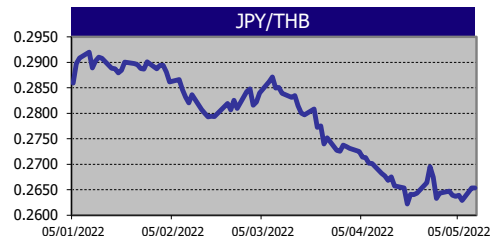
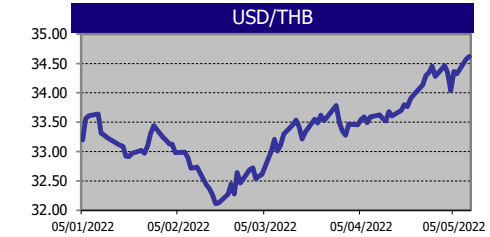
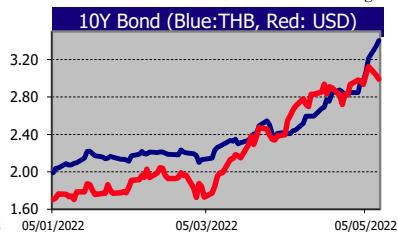
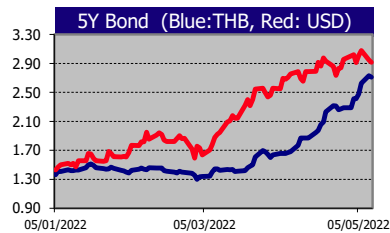
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,622.78	18.29
NIKKEI (JP)	26,167.10	-152.24
DOW (US)	32,160.74	-84.96
S&P500 (US)	4,001.05	9.81
SHCOMP (CN)	3,035.84	31.70
DAX(GER)	13,534.74	154.07

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	2,430	2861.0
Bond net flow	(1,158)	-791.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは34半ばで取引開始。朝方は米債利回りの低下によるドル売りで下落したが、先行き不透明な中でパーツ買いを積極的に進める動きは見られず、バンコク時間は34半ばでもみ合う展開。海外時間、特段目立ったイベントもなく、米株も一時下げ止まりを見せる中で動意乏しく34.62と前日比小幅ドル高で終えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は130円前半で東京時間を迎え、前日海外時間での株安や米金利大幅低下を受けて、仲値公示にかけて129円後半まで下落。その後は中国株が大きく上昇し、日経平均も下落幅を縮小する動きにドル円は130円半ばへと上昇。しかし、上値は重く130円前半で海外時間へ。海外時間では米CPIの発表を翌日に控えて様子見の姿勢が強まり、130.45レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

昨日はFOMC後からの荒れた相場がやっと落ち着いたように感じられる値動きおよび値幅となっていました。本日は米CPIを控えており、食品、エネルギーを除いたコアCPIは前月比で+0.2%予想と前回の結果よりも鈍化する見込みです。ちなみに前回はコアCPIがピークアウトの兆しを見せたとして注目されましたが、その後に強いPPIが発表されピークアウトはまだ先との認識に変わりました。足許、0.75%の利上げ幅や複数回の0.50%利上げなどインフレ対応の政策に対する思惑が錯綜していますので、仮に鈍化の兆しが見えるようだと織り込み済みの急速な利上げパスが崩れる可能性があり注意したいところです。(塩谷)